



会議所の上手な活用法

今回は 観光アドバイザー事業 の活用事例をご紹介します

観光アドバイザー事業は、当所が実施する「観光事業者支援事業」の一環で、事業者の新たなチャレンジや既存事業の改善などを支援する目的で行っています。事業者の悩みや課題を解決するために、観光業界に精通したコンサルタントや専門家を派遣する「①観光アドバイザー相談窓口」、観光マッチング2023（本誌26～27ページ）の参加者の商談成約を目指し、本番さながらの状況でプレゼンを行い、アドバイスを受ける「②観光アドバイザー相談会（プレ商談会）」を実施しています。



ご利用いただいた企業様の声（①観光アドバイザー相談窓口）



南山荘

福岡県久留米市草野町紅桃林277

Instagramは
こちら



●相談窓口を利用されたきっかけはなんですか

久留米市の街並み保存地区にある古民家ギャラリー・飲食店「南山荘」で、季節毎に展示とお茶・お菓子の提供を行うイベントを行っています。福岡市内からの集客に苦戦していたところ、商工会議所で専門家に無料相談ができることを知り、自分自身では対応できなかった集客等の分野について相談したいと思い、すぐに申し込みました。

●実際に利用してみて、いかがでしたか

集客対象となる年齢層や居住地、嗜好、価値観などを整理し、ターゲットを明確にした後に、それに合わせて、内容や価格設定を再度検討するようご指摘いただきました。また、SNSを活用した効果的なPR方法についても教えていただきました。相談前は、価格を上げることには悪いことだと考えていましたが、提供するサービス内容に見合うのであれば問題ないということを知っていただき、とても勉強になりました。自分一人ではわからなかった問題点について明確なご指摘をいただいたことで、事業内容の見直しに取り組むきっかけになりました。

また、いただいたアドバイスを参考に事業を磨き上げ、昨年2月に開催された観光マッチング2022では、18社のバイヤー様と商談させていただきました。

ご利用いただいた企業様の声（②観光アドバイザー相談会）



キャンドルスタジオ

福岡市中央区今泉1-17-21

清水ビル201

TEL：092-401-2132

●相談会に参加されたきっかけはなんですか

もともとキャンドル作り教室やキャンドル・アロマを中心とした物品販売を行っていました。コロナ前は中国や韓国の個人旅行客に多くご利用いただいていたのですが、コロナで海外からのお客様が全くなくなりました。オンラインでのレッスンや物販などにも挑戦しましたが、やはり、お客様に直接お店に足を運んでもらいたいという想いがありました。そんな時に、商工会議所の職員の方に「人を呼ぶ仕組みづくり」についてご相談したところ、この相談会をご紹介いただきました。

●実際に利用してみて、いかがでしたか

まず、今まで“観光業界”で事業をするための準備ができていなかったのだと反省しました。収容人数や立地の問題、大人数向けプランや旅行会社用のパッケージの作成など、短い時間で様々なアドバイスをいただき、多くの情報を得ることができました。

相談会に参加して、まず何から取り組むべきなのかを整理することができました。自分に足りない部分を率直にご指摘いただいたので、私自身とても刺激を受け、大変有益な経験となりました。



今年度は、当所観光アドバイザーとして、新たに1名が加わり、4名体制となりました。「観光事業を始めたいが何から行えばよいかわからない」という方から、販路開拓、情報収集・人脈拡大など、さまざまな段階のご相談に対応します。

さらに、相談窓口のご利用にとどまらず、貴社の課題解決につながるセミナーやイベント、商談会をご紹介することも可能です。ぜひ、ご活用ください。

本記事に関するお問い合わせ／地域振興グループ TEL：092-441-1118